

静岡大学学術院人文社会科学領域
人間・社会系列教員の公募

採用予定職	講師 1名
採用予定年月日	令和4年4月1日
専門分野	社会学（環境社会学）または文化人類学（生態人類学）
担当授業科目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域創造学環専門科目：「フィールドワークⅠ～ⅢB」、「地域創造演習Ⅰ～ⅣB」など ・ 人文社会科学部専門科目：「社会調査入門」、「環境共生と地域」、「フィールドワーク実習Ⅰ」（文化人類学分野の場合）、「卒業演習Ⅰ・Ⅱ」など ・ 全学教育科目：関連する分野の教養教育科目 ・ 大学院における専門科目、演習、論文指導など
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・ 博士の学位を有する方。または博士と同等の業績を有する方。 ・ 地域創造学環および人文社会科学部における学部生の指導ができる方。 ・ 大学院人文社会科学研究科における大学院生の指導ができる方。 ・ 社会調査法、および日本の地域社会におけるフィールドワークを指導できる方。 ・ 社会学（環境社会学）または文化人類学（生態人類学）を専門分野とし、地域環境問題に関わる研究業績を有する方。 ・ 本学ならびに地域創造学環・人文社会科学部の理念や教育目標に基づいた教育プログラムの企画・実施に積極的に参画できる方。 ・ 外国籍の場合、日本語によって授業を行えること。日本語によるコミュニケーション能力・事務処理能力を有すること。
提出書類	<p>① 審査用個表（本領域所定様式のもの＝別紙1）：1部 [高校卒業以降の学歴、学位、職歴（職務経験・内容、職位、雇用条件等）等を詳細に記入してください。] [主要業績5点以内について業績リストの備考欄に○印をつけてください。過去5年以内の業績を2本以上含むこと。]</p> <p>② これまでの研究、またその経験があれば教育、教育業務以外の職務、地域連携活動の概要（A4用紙2枚以内）：1部 [なお教育業績がある場合には、本領域所定様式（別紙2）にも記載の上、提出してください。]</p> <p>③ 著書、論文等（コピーまたは抜き刷り可）：各1部 [①に記載された主要業績5点以内（○で印したもの）をご提出ください。ただし公表されたもの（掲載証明書添付のゲラ刷りも可）に限ります。また、選考の過程で業績の追加提出を求めることもあります。]</p> <p>④ 教育研究等についての抱負（A4用紙2枚以内）：1部</p> <p>※ ①、②（別紙1、2）の様式については、下記ホームページよりダウンロードしてください。 http://www.hss.shizuoka.ac.jp/recruit/</p>
送付先	〒422-8529 静岡市駿河区大谷836 静岡大学人文社会科学部総務係 宛て ※ 封筒の表面に「『社会学・文化人類学』担当教員応募書類」と朱書きし、書留（簡易書留も可）で郵送してください。
締め切り	令和3年9月21日（火）必着
問い合わせ先	静岡大学学術院人文社会科学領域選考会議 E-mail : jinbun-senkou1@adb.shizuoka.ac.jp
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育業務においては、地域創造学環を主担当とし、人文社会科学部および人文社会科学研究科を副担当とすることになります。 ・ 地域創造学環では主にフィールドワーク演習に関する科目を担当し、人文社会科学部では主に調査方法論、地域環境問題に関する科目を担当することになります。 ・ 教育、公務の遂行に支障がないように静岡市およびその周辺に居住することが望ましいです。 ・ 研究業績の審査において、産前、産後休暇又は育児休業取得による研究中断期間がある場合には、応募者の申し出により考慮します。 ・ 書類選考ののち、候補者について面接を経て決定します。なお、新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、面接をインターネットによるTV会議システムで行うこともあります。 ・ 上記面接等に必要となる経費は候補者ご自身の負担となります。 ・ ご応募いただいた書類は、本応募の審査以外の目的では使用いたしません。 ・ 静岡大学は、静岡大学男女共同参画憲章の基本方針に基づき男女共同参画や女性教員の採用を推進しており、評価が同等の場合は女性の候補者を優先する選考を行います。 ・ 国際化の進展を図るため、評価が同等の場合は外国人あるいは外国で学位を取得した方を優先する選考を行います。 ・ 応募書類は返却しますので、返信用封筒を同封してください。必要な額面の切手が貼付されていない場合は、宅配便の着払い方式で返送いたします。 ・ 給与については、年俸制が適用されます。ただし、任期の定めはありません。